

C帯サブ・ワーキング・グループにおける検討状況

【5. 3GHz 帯無線 LAN に係る DFS 試験の負荷条件の検討】

DFS に関する技術的条件について、気象レーダー関係者と無線 LAN 関係者において、以下のとおり検討を行った。

- ・ 昨年の「次世代高効率無線 LAN の導入のための技術的条件」に係る検討においては、無線 LAN との共用に係る DFS のパルスパターンの見直しの検討を行い、昨年 7 月に制度整備がなされたところ。
- ・ 本検討においては、無線 LAN に係る DFS 試験の負荷条件の見直しも行ったが、一部の無線 LAN チップベンダーにおけるパルスパターンへの対応可否の検証が終わっていなかったため、制度整備から 1 年間の猶予期間を設けて無線 LAN 側で継続検討を行うこととしていた。
- ・ 今般、無線 LAN 関係者の協力を得て、ARIB において、その検討結果のとりまとめが行われ、DFS 試験における無線 LAN の負荷条件について、一定の無信号区間を設けることで、見直し後のパルスパターンへの対応が可能であるという結論に至った。